

令和7年度（2025年度） 今治北高校大三島分校 シラバス

教科	国語	科目	文学国語	学年	第3学年	類型	I 型
単位数	2 単位	教科書	文学国語（大修館書店）				
補助教材	常用漢字ダブルクリア 四訂版（尚文出版） 〔新版六訂〕カラー版新国語便覧（第一学習社）						

学習目標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。 (2) 深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 (3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。
------	--

学期	月	単元（学習項目）	学習内容・単元の目標	定期 考査	
1 学期	4月	随想・評論（一） 桜の中で、時が重なり合う 小説（一） 桔梗くんへ	自然と人間との関係における言語表現の魅力を味わう。 手紙という表現形式の特徴と文体の表現効果について理解を深める。	中間考査	
	5月				
	6月	随想・評論（二） 藤	草木とともにある家族への筆者の思いを読み取る。	期末考査	
	7月	小説（一） 鍋セット	時間の流れと人物の変化との関係を的確に捉える。		
2 学期	8月	随想・評論（二） 陰翳礼讃	日本の伝統的な価値観やその変化について考える。	中間考査	
	9月	小説（三） 檸檬	登場人物の感覚から事物の多様な捉え方を知る。		
	10月	小説（四） 舞姫	明治という時代背景・舞台設定の意味を考える。 登場人物の境遇と心情を理解する。		期末考査
	11月				
	12月				
	3 学期	1月	随想・評論（三） 「遊び」の伝統	日本人にとっての「遊び」の存在意義を読み取る。	学年末考査
2月					
3月					

学習の方法	事前学習では、言葉の意味を調べたり辞書を活用して語彙を増やしましょう。普段から新聞やニュースに触れたり読書をするなどして、文章を読む習慣や意見をしっかりと書く習慣を身につけましょう。
-------	---

評価の観点	① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができる。	深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を身に付けている。
評価方法	評価の観点を踏まえ、定期考査の得点と平常点から総合的に評価を行う。 平常点は、提出物（課題、ノート、学習プリント等）・小テスト・授業に取り組む姿勢を考慮して評価する。		